

科目名	臨床心理学特論 I [院]					単位	2.0
担当教員	石牧 良浩						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	1, 2	授業番号	4781

●授業のテーマ

臨床心理学一般に関する総論・概論的把握。

●到達目標

心理臨床に従事するための専門性を理解し、そのために必要な知識・技能・態度・倫理等を身につける。

●学習内容(授業概要)

本講は、心理臨床の裾野に当たる学問領域である。今日、臨床心理業務は、臨床心理アセスメント、臨床心理面接、臨床心理地域援助、臨床心理調査研究の4領域に分かれ、「4つの柱」と呼ばれている。これらのうち、本講では特に臨床心理アセスメントと臨床心理面接について、心理臨床家に求められる専門性や実践に当たって起こりうる諸問題などについて論じる。

最新の映像や資料、参考文献などを用い、できるだけわかりやすく、興味深い内容の講義にしたいと考えている。

●学習内容(授業計画)

1. オリエンテーション
2. 臨床心理士とはどのような職業か
3. 臨床心理面接（総論）
4. 臨床心理面接（各論・精神分析）
5. 臨床心理面接（各論・行動療法）
6. 臨床心理面接（各論・クライアント中心療法）
7. 臨床心理面接（各論・集団療法）
8. 臨床心理アセスメント（総論）
9. 臨床心理アセスメント（各論・観察法）
10. 臨床心理アセスメント（各論・面接による情報収集）
11. 臨床心理アセスメント（各論・知能検査）
12. 臨床心理アセスメント（各論・質問紙法）
13. 臨床心理アセスメント（各論・投映法）
14. 臨床心理アセスメント（各論・作業検査法）
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

当該部分について、テキストを読んでおく。講義後は、プリントを読み返しておくこと。

●成績評価方法・基準

講義への参加状況 50%、学期末試験 50%の総合評価とする。

●テキスト（必携）

「心のケア—臨床心理学的アプローチ—」池田勝昭・目黒達哉 共著  
学術図書出版社  
販売先：生協

●参考文献／その他

講義中にプリントを配布する。プリントを綴じるためのファイルを各自用意すること。  
参考文献は講義中に紹介する。

●履修上の注意

講義中に指示。  
講義計画は変更が生じる場合があるので了承されたい。